

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日: 令和 3年 2月 10日

公表: 令和 3年 3月 10日

ほっぶすてつが豊橋

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、問題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2	おおむね適切だがスペースが狭く感じる時がある。もう少し広い方が良いと思います。部屋数がもう少し欲しいです。活動内容によっては狭く感じる事があります
	2	職員の配置数は適切である	7		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2	施設内はバリアフリーになっております。入り口の階段にスロープはついていませんが身体障害の児童は受け入れていません
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	3	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7		評価表を確認しミーティング等の時に話し合いを実施しています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	4	実施指導などで指摘を受けた事は、すぐに取り入れ、改善を目指しています
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		パートも含め研修は交代で積極的に参加していますがコロナウイルスの為参加が限られてきている。研修後はミーティングで共有しています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7		スタッフみんなで分析し意見を取り入れて作成しています
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		スタッフみんなで意見を出し合い様々な内容のものを企画している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		定期的に児童にあったプログラムを工夫している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7		無理なく出来そうな事からおこなっています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		支援内容の確認はミーティングで打ち合わせや口頭で伝えあっている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	3	連絡ノートや日誌に気づいたことは記入している。送迎後口頭で伝えたりもするが他業務で時間がとれないので翌日ミーティングなどで共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		業務日誌に気が付いた点はスタッフ全員記入をしている

18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6	1	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7		お迎え時に保護者や先生に変わったことはないか聞くようにしています。適切には行っているが下校時刻の変更の連絡が来てない事もあります
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	6	医療ケアの必要な児童は受け入れてはしません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	2	保護者や相談員より聞き取りをしています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	2	相談員を通して伝えてあります
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6	児童館に行く機会がありますが障害のない児童たちと交流する機会はありません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	5	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		帰りの時に伝えたり連絡帳に記入し合っています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	4	相談が保護者様からあれば支援しています
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7	保護者会等の開催はしていない。保護者会を開催する時間がとれない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		苦情などあった場合すぐ職員間で共有し適切に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		毎月の行事予定は受付表と一緒に渡している。Facebookなどで定期的にレクの様子などを載せています
	35	個人情報に十分注意している	7		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7	地域住民を招待する行事は行っていません

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7		変更した時はその都度お知らせしています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		年二回行っています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		研修に参加している。ミーティング時も話し合いをしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7		支援計画書にも記載し保護者にも説明をしています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	4	食物アレルギーの情報は保護者より指示書や薬の説明は受けています。その都度確認をとっています
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		